

第2部 資料編：各国法制度の特徴

『海外エネルギープロジェクトの契約実務』



『海外エネルギープロジェクトの契約実務』第2編のベースとなった各国の弁護士作成の解説文を掲載いたします。各国のエネルギー事業の動向、外国企業による投資、プロジェクトファイナンスにおける特徴、EPC 契約の特徴、最近の主要なエネルギープロジェクトなどをまとめております。

下記の各国リンクよりご覧ください。



『海外エネルギープロジェクトの契約実務』

▶ PPA, EPC, ファイナンス等主要契約を網羅

出版社：中央経済社

初版：2019年10月

著者：渥美坂井法律事務所・外国法共同事業
海外プロジェクトチーム

【第2部 資料編：各国法制度の特徴

－各国弁護士作成の解説文リンク】

アジア	北米・豪州
インドネシア共和国 ▶ 原稿	アメリカ合衆国 ▶ 原稿
ベトナム社会主義共和国 ▶ 原稿	カナダ ▶ 原稿
インド ▶ 原稿	オーストラリア連邦 ▶ 原稿
ヨーロッパ	中東
グレート・ブリテンおよび北アイルランド連合王国 ▶ 原稿	アラブ首長国連邦 (UAE) ▶ 原稿
フランス共和国 ▶ 原稿	ヨルダン・ハシミテ王国 ▶ 原稿
ポーランド共和国 ▶ 原稿	クウェート国 ▶ 原稿
チェコ共和国 ▶ 原稿	バーレーン王国 ▶ 原稿

* 各国の記事は当該記事末尾記載の現地法律事務所弁護士が作成したものであり、渥美坂井法律事務所・外国法共同事業はその内容につき責任を負っておりません。

当該記事は、一般的な説明であり、具体的な案件への適用を意図したものではありません。

当該記事は、2018年12月末日時点の情報を元に作成されたものであり、以降の更新は行っていません。